

令和5年度 岐阜県次世代企業技術者育成事業 分野横断応用研修
VCCI セミナーのご案内

我々の身の回りには多くの電子機器があふれていますが、これらの機器は強い電磁波に晒されると故障したり、誤動作したりすることがあります。電子機器は電磁波の発生源ともなり得ることから、他の機器の動作に影響を与えるような電磁波を出さないようにするエミッション対策と電磁波に晒された時に誤動作や故障を引き起こしにくくするイミュニティ対策の両方を実施することが強く求められます。

これに対し、日本では一般財団法人 VCCI 協会がマルチメディア機器から発生する電磁妨害波の自主規制に関するルールを策定、当該ルールへの適合確認による VCCI マークの表示などにより、電磁妨害の抑止に努めています。

本セミナーでは VCCI 協会のご協力をいただき、VCCI 技術基準の内容や測定時における留意点、今後の EMC 規制動向などについて解説いただきます。

EMC 対策は、自動車の電動化や装着型デバイスの普及などにより今後ますます重要性が高まることが予想されます。是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時：令和5年7月21日（金） 13：30～16：30
2. 会 場：岐阜県産業技術総合センター（関市小瀬1288）
実験棟 A 2階 多目的ホール
3. 内 容：

テーマ	講師
1. VCCI 活動紹介と今後の規制動向	VCCI 協会 常務理事 小田 明 氏
2. VCCI 協会 技術基準 ・「技術基準」VCCI-CISPR 32:2016 の規格概要 ・規格化検討中の新たな測定法（WPT）	VCCI 協会 技術部長 村松 秀則 氏
3. 技術基準に基づいた測定をするための注意点 ・エミッション測定の概要 ・試験報告書作成ガイダンスの紹介と作成時の注意点	VCCI 協会 技術専門委員会副委員長 奥山 真一 氏
4. 試験報告書の書類審査から見た注意点 ・内容分析結果と改善策	VCCI 協会 技術参事 平原 実 氏
5. 市場抜取試験結果及び適用範囲など VCCI 協会への問い合わせ 内容について	VCCI 協会 技術参与 平田 稔 氏

4. 定 員：20名

5. 参加費：無料

6. 申込方法 3ページ目の受講申込書に必要事項を記入の上、FAX 又は次のメールアドレスにご送信ください。

E-mail：seminar_support@gitec.rd.pref.gifu.jp

FAX：0575-24-6976

7. 申込締切：令和5年7月14日（金）

問合せ先：岐阜県産業技術総合センター技術支援部 浅井 TEL：0575-29-7151

○当センターが開催する研修（講習等）に参加される皆様へのお願い

- (1) 新型コロナウイルスの感染状況等により、予告なく当研修を中止・延期、もしくはオンライン形式での開催など開催内容の変更等を行うことがあります。その場合には、速やかにホームページ・メール等でお知らせします。
- (2) 風邪症状（発熱、咳、鼻水、喉の痛みなど）がある方の来場はご遠慮いただきます。また、受講当日は、受付におきまして体表面温度の計測をさせていただきます。計測の結果、37.5℃以上の発熱が確認された場合には、その方の受講をお断りいたします。
- (3) 受講当日は、研修中のマスクの着用、手指消毒の励行、身体的距離の確保など、基本的な感染予防対策にご協力をお願いします。

受講申込書

岐阜県産業技術総合センター所長 様

岐阜県産業技術総合センターが行う 令和5年度次世代企業技術者育成事業 分野横断応用研修 VCCI セミナーに、本書のとおり申し込みます。

記

会社名 _____

役 職 _____

フリガナ
氏 名 _____

申請日：令和 年 月 日

住 所 〒 _____

電話番号 _____

E-mail _____

<企業情報>

- 業種 金属製品製造（具体的な製品名 _____）
 機械器具製造（ はん用 生産用 業務用 自動車用 航空機用 電気）
 電子部品・デバイス・電子回路製造業 情報通信機械機器製造
 その他（ _____ ）

<その他>

ぎふ技術革新センター運営協議会員か否か 会員 非会員 _____

今後の当センター催事等案内のメール送信 要 不要 _____

※ 本申込書記載の内容について、県庁産業イノベーション推進課、講師、及び共催者と共有しますので、ご了承ください。

<FAX：0575-24-6976 担当：浅井 宛>

<E-mail：seminar_support@gitec.rd.pref.gifu.jp>